

# ～CSFウイルス拡散防止のために～ 埼玉県内の山林内で作業される 事業者のみなさまへのお願い

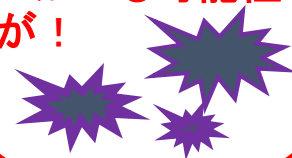
埼玉県内の山林でもCSFウイルスに感染した野生イノシシが見つかりました。

CSFウイルスは、感染した野生のイノシシのフンにも混じっているため、靴底や衣服、車のタイヤなどに付着した土などによって運ばれる可能性があります。

感染拡大を防ぐため、作業終了後、靴底やタイヤの土をよく落としてください。



土の中にウイルスがいる可能性が！



靴やタイヤの土をよく落としてください！

○作業場所から引き揚げるとき、作業靴の裏、作業着、道具等に付着した土をよく落としてください。

○靴底や、車両のタイヤなどは可能な限り、洗浄・消毒をお願いします。

○死亡したイノシシには触らないでください。

○死亡している野生イノシシを発見した場合は、埼玉県の環境管理事務所または市町村に御連絡ください。

※CSFは、豚・イノシシの病気であり人には感染しません。